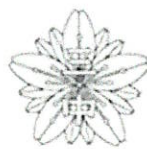


小山三中だより

ひまわり



学校教育目標

【目指す生徒像】

自ら進んで学習する生徒

正しく判断し行動する生徒

心身を鍛え逞しく生きる生徒

2024.11.22発行(第7号)

小山市立小山第三中学校

人権意識を高めよう

学校長 高野 健一

12月10日は、『人権デー』です。本校でもこれにちなんで、11月27日に人権集会を実施し、12月2日から12月6日までを「人権週間」として位置づけ、毎日「人権週間ふりかえりアンケート」を実施し、人権について考え、意識を高めたいと考えています。

人権週間とは・・・

人類の歴史上、最も悲しい出来事とされる第二次世界大戦の後、すべての人々とすべての国が達成すべき共通の基準として「世界人権宣言」が昭和23年12月10日の国際連合総会で採択されました。採択された10日を「人権デー」として定め、加盟国ではこれを記念する行事を実施します。

日本でも、12月4日から12月10日までを「人権週間」と定め、人権意識の普及高揚を図る取組を行っています。

私から生徒の皆さんには、これまで人権尊重と生命尊重は人間の生き方として基本中の基本であり、暴力や言葉で人を傷つけたり、仲間はずれにしたりしてはいけませんということを話してきました。

しかし、人々の努力にもかかわらず、現代の社会には、残念ながらまだまだ多くの差別や偏見・人権侵害があります。例えば、性別、年齢、人種、経済状態など、その理由はさまざまですが、これらはすべて「いわれのない」ものであり、差別は絶対に許されないものです。

そこで、学校では、人権の意義、人権の尊重及び共存の重要性に気づき、差別のない望ましい人間関係を確立しようとする態度を育てることを第一義とし、意図的・計画的な指導に努めています。中学生にもなると、理想を求める気持ちや、

正義感も強くなりますが、一方では「見て見ぬふり」など消極的な立場をとる場面も見られます。そこで、不正を憎み、不正な言動をきちんと否定できるたくましい心を育てていくことです。そのために、今回のような機会を捉えて話し合うことが大切であると考えます。さらに、何よりも「差別や偏見」そして「いじめや暴力」など、人間として絶対に許せないことであることを、我々大人が言って聞かせ、身をもって示していくことも重要であると考えます。

皆さんにあっては、隣にいる「その人」大切な「あの人」に嫌な思いをさせていないか・・・皆さん一人一人が大切で、かけがえのない存在です。そして、「自分を大切にすること」は、実は、「他の人も大切にすること」なのであります。また、何より「偏見や差別」そして「いじめや暴力」など、人として許せないことを、この人権週間の機会に考え生活していくことも大切なことだと思えます。

三中祭を振り返って

三中祭実行委員長 さん

今年の三中祭は、どの演目においても、メリハリが付いていて、三中生の良いところがたくさん出た、そんな三中祭でした。行事後の振り返りでは生徒全体の92%が「満足」と回答してくれ、実行委員として大変嬉しく感じました。

今回の三中祭を通して、友達一人一人と今までよりももっと仲良くなり、クラスの絆もずっと深まったように感じます。事前の練習や準備などの活動で深めた絆を、今後の学校生活で良い方向に生かしていきましょう。

また、そんな仲間たちと過ごせる時間は、思った以上にあっという間に過ぎていきます。3年生に限らず、1・2年生も残りの学校生活に、悔いが残らないよう、一日一日を大切に過ごしていきましょう。

百歌繚乱 絆と笑顔で開く個性～

上はステージを飾った美術部製作の看板です。

三中祭を終えて ～各係長から～

合唱コンクール係長 _____ さん

今年の合唱コンクールでは、1、2年生は新たな課題が見つかり、3年生は最高の歌声を響かせることができたと思います。2年生は来年最後の合唱コンクールとなるので、今年の経験を生かし、見つけた課題を克服して、悔いのないものにしてほしいです。この合唱コンクールで作り上げた団結力を駅伝大会に生かしていきましょう。

合唱コンクール結果（金賞クラス、楽曲）

| | | |
|-------|----|-------|
| <1年生> | 4組 | 大切なもの |
| | 5組 | 空は今 |
| | 6組 | あさがお |
| <2年生> | 1組 | いのちの歌 |
| | 4組 | 春風の中で |
| | 5組 | 旅立ちの時 |
| <3年生> | 1組 | 信じる |
| | 5組 | 群青 |
| | 7組 | 走る川 |

スーパー金賞クラス（各学級代表のことば）

○1年4組 代表 _____ さん

僕は合唱コンクールで指揮者を務めました。このコンクールで僕が学んだことは2つあります。1つ目はクラスの絆が大切ということです。皆で練習していくうちに、少しずつ絆が深まってくることが実感でき、その大切さを学ぶことができました。2つ目は、皆で1つの目標に向かっていくことです。一人一人が目標を意識して、その達成を目指すことで良い合唱にできると感じました。

○2年4組 代表 _____ さん

「感謝を伝える合唱」をテーマに、指揮者やパートリーダーが中心となって日々練習に取り組みました。本番では緊張よりも自信の方が上回り、体育館にいた全校生徒や先生方、保護者の皆様に素晴らしい感謝を届けることができました。そして演奏し終わった後には達成感がありました。このクラスで「春風の中で」が歌えてとても幸せでした。

○3年1組 代表 _____ さん

私は合唱コンクール実行委員を務め、コンクールが成功するために事前準備を行ったり、司会をしたりしました。以前は、人前に立つことが得意ではありませんでしたが、やってみて今後もまたやってみたいと思えました。クラスではパートリーダーと相談してコミュニケーションを取ることによって絆を深めることをみんなで意識しました。

スーパー金賞を獲得した上記の3学級は11月8日に開催した市民文化祭学校音楽祭にて素晴らしい歌声を響かせました。

三中祭を終えて ～各係長から～ オープニング係長 _____ さん

係全員が一から考え、創り上げたオープニングを皆さんに楽しんでいただけたことを嬉しく思うと同時に「やって良かった」と思っています。また、係全員も楽しむことができました。そして大成功に終えた三中祭を通して学んだことを、これからの生活に取り入れていきたいと思っています。

フィナーレ係長 _____ さん

ムービーや寸劇など、三中祭を振り返る作品をフィナーレ係全員で創り上げることができて良かったです。計画通りに制作を進められなかったり、係内で意見がぶつかったりして、大変なことも多くありましたが、作品が完成したときには大きな達成感がありました。この経験を今後の取組に生かしていきたいです。

イベント係長 _____ さん

三中祭を終えた今、私は今年のイベントを成功させることができたと思っています。特に成功したと思えるところは、多くの生徒がたくさんのイベントに参加してくれ、そして楽しんでくれたところです。このような係を務めるのは初めてだったので不安もありましたが、成功させることができて、今は心からやって良かったと感じています。

ステージ係長 _____ さん

三中祭は成功したと思います。私たちは係として総合司会やステージ上での準備などに真剣に取り組みましたが、それだけでは成功しなかったと思います。三中生のメリハリを付けて聞く態度などのお陰で成功させることができたと思います。三中祭はそれぞれにとって思い出に残る行事になりました。この学びを今後生かしたいです。

11月6日（水）生徒集会、壮行会

生徒会本部役員、三中祭実行委員が中心となり三中祭の振り返りをまとめ発表しました。全校生徒の三中祭満足度は92%でした。三中祭実行委員長の _____ さんは「実り多い行事を普段の生活や次の学校行事に生かしていこう」と締めくくりました。その後、12月にカタル国ドーハ市で開催される2024アジアジュニア・ユース選手権大会に出場する _____ さんの壮行会を行いました。 _____ さんは全国女子中学生ウエイトリフティング大会を3連覇し、今年度は大会新記録を更新しました。国際大会での _____ さんの活躍を全校あげて応援しています。

表彰の記録

☆ICTプロフィシエンシー検定

○情報技術部

- ・ 2級合格 2名
- ・ 準2級合格 2名
- ・ 3級合格 2名

☆栃木県中学校教育研究会技術・家庭部会第38回生徒作品展

- 優良賞 1名

☆下都賀地区読書感想文コンクール

- 優良賞 5名

☆第78回小山市中学校生徒理科研究展覧会

- 1年生 優秀賞 2名
- 2年生 優良賞 2名
- 3年生 優秀賞 1名
優良賞 1名

☆第47回栃木県学生音楽コンクール

- ピアノ部門
・ 銀賞 1名

☆第34回下都賀地区中学校英語スピーチコンテスト

- 最優秀賞 1名
- 優秀賞 1名

☆栃木県中学校英語スピーチコンテスト

- 優良賞 1名

☆下都賀中学校音楽発表会

- 合唱の部（選抜合唱）
・ 優秀賞（県中央祭出場）

- 合奏の部（吹奏楽部）
・ 優秀賞（県中央祭出場）

☆栃木県学校音楽祭中央祭

- 合唱の部（選抜合唱）
・ 銀賞
- 合奏の部（吹奏楽部）
・ 金賞

☆新体力テスト

- S認定 12名

☆下都賀地区駅伝競走大会

- 特設駅伝部
・ 男子の部
Aチーム 第5位
- ・ 女子の部
Aチーム 第3位（県大会出場）
Bチーム 第6位

☆栃木県駅伝競走大会

- 特設駅伝部
・ 女子の部
Aチーム 第17位

☆第71回栃木地区近県剣道大会

- 剣道部
・ 男子団体 準優勝
・ 女子団体 準優勝

☆第32回つるぎ杯争奪中学生剣道大会

- 剣道部
・ 男子団体 準優勝

☆小山市総合競技選手権大会

○陸上競技部

- ・女子200m 優勝 1名
- ・女子1500m 第3位 1名
- ・女子4×100mR 第3位 4名

○卓球部

- ・女子ダブルス
優勝 2名
- ・3年女子シングルス
優勝 1名
第3位 1名
- ・3年男子シングルス
準優勝 1名
- ・2年女子シングルス
準優賞 1名
第3位 1名
- ・1年女子シングルス
優勝 1名
第3位 1名
- ・1年男子シングルス
準優勝 1名

○バドミントン部

- ・男子団体 優勝
- ・女子団体 準優勝
- ・共通男子ダブルス
優勝 1ペア
第3位 1ペア
- ・1年男子シングルス
優勝 1名
- ・共通女子シングルス
優勝 1名
- ・1年女子ダブルス
第3位 1ペア

○バレーボール部

- ・準優勝

☆第28回イレブンカップ中学校サッカー大会

○サッカー部

- ・優勝

☆第42回小山ライオンズクラブ杯争奪中学生親善サッカー大会

○サッカー部

- ・優勝

☆下都賀地区1年生ソフトテニス研修大会

○男子ソフトテニス部

- ・第3位 2名

☆第74回栃木県総合選手権ハンドボール大会

○男子ハンドボール部

- ・中学生の部 第3位

☆第30回わたらせソフトボール大会

○ソフトボール部

- ・準優勝

☆第19回小山市青少年健全育成・青少年の主張作文コンクール

○最優秀賞 1名

題名 「信頼」で得たもの

☆「田波御白を顕彰する会」短歌

○優秀賞 1名

★運動部の各種大会、文化部のコンクールや作品展等における生徒の皆さんの活躍を紹介して参りました。この後もたくさん紹介できることを願っています。生徒の皆さん一人一人の活躍があってこそその三中です。これからも高い目標をもち、その実現に向け直向きに努力できる人であってくださることを期待しています。